

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成25年5月9日 (2013.5.9)

【公開番号】特開2013-22167(P2013-22167A)
 【公開日】平成25年2月4日 (2013.2.4)
 【年通号数】公開・登録公報2013-006
 【出願番号】特願2011-158352(P2011-158352)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月26日 (2013.3.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各々を識別可能な複数種類の識別情報の可変表示を行い表示結果を導出する可変表示手段を備え、予め定められた特定表示結果が導出されたときに、遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機であって、

識別情報の可変表示を開始するときに、前記特定遊技状態に制御するか否かを決定する開始時決定手段と、

当該識別情報の可変表示により前記特定遊技状態に制御されるか否かを、前記開始時決定手段による決定前に判定する開始前判定手段と、

前記開始前判定手段による判定の対象となった識別情報の可変表示が実行されるより前に、複数種類の演出態様のうちで実行された演出態様に応じて前記特定遊技状態となる可能性を示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、

前記示唆演出が実行された後の特定タイミングにて、前記示唆演出実行手段により実行された前記示唆演出の演出態様を示す演出を、前記複数種類の演出態様のうちで前記特定遊技状態となる可能性がより高い演出態様を示す演出に変更する変更演出を実行する変更演出実行手段とを備える、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(1) 上記目的を達成するため、本願の請求項に係る遊技機は、各々を識別可能な複数種類の識別情報（例えば特別図柄や飾り図柄など）の可変表示を行い表示結果を導出する可変表示手段（例えば第 1 及び第 2 特別図柄表示装置 4 A , 4 B や、画像表示装置 5 など）を備え、予め定められた特定表示結果（例えば大当り図柄となる確定特別図柄や大当り組合せの確定飾り図柄など）が導出されたときに、遊技者にとって有利な特定遊技状態（例えば大当り遊技状態など）に制御する遊技機（例えばパチンコ遊技機 1 など）であって、識別情報の可変表示を開始するときに、前記特定遊技状態に制御するか否かを決定する

開始時決定手段（例えばステップＳ２４０、Ｓ２４１の処理を実行する遊技制御用マイクロコンピュータ１００のＣＰＵ１０３など）と、当該識別情報の可変表示により前記特定遊技状態に制御されるか否かを、前記開始時決定手段による決定前に判定する開始前判定手段（例えばステップＳ２１２の入賞時乱数値判定処理を実行するＣＰＵ１０３など）と、前記開始前判定手段による判定の対象となった識別情報の可変表示が実行されるより前に、複数種類の演出態様のうちで実行された演出態様に応じて前記特定遊技状態となる可能性を示唆する示唆演出（例えば図柄停止予告、ステップアップ予告など）を実行可能な示唆演出実行手段（例えばステップＳ７２６、Ｓ７２７の処理に基づきステップＳ５４３の処理を実行する演出制御用ＣＰＵ１２０など）と、前記示唆演出が実行された後の特定タイミングにて、前記示唆演出実行手段により実行された前記示唆演出の演出態様を示す演出を、前記複数種類の演出態様のうちで前記特定遊技状態となる可能性がより高い演出態様を示す演出に変更する変更演出（例えば図柄停止予告の昇格やステップアップ予告の昇格となる期待度昇格演出など）を実行する変更演出実行手段（例えばステップＳ５４９の期待度昇格演出処理を実行する演出制御用ＣＰＵ１２０など）とを備える。